



ポーポキが住む神戸では、気温は上がり緑がいっぱい。
ポーポキは、木陰でお昼寝するのが大好き！あなたはどうか？

Popoki's Hot News!



地震、洪水、つなみ、放射能…。それに貧困、紛争、環境破壊などの問題
みんなが安心できる世界をつくるため、みんなで協力しあいたいね。

ポーポキのピース・ブック3や「ポーポキ友情物語 ～東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅～」！



ポーポキのピース・ブックシリーズの3冊目、「ポーポキ、
元気って、なに色？」や、ポーポキのほかの本は、お近くの
本屋さん、出版社エピック (<https://bookway.jp/epic/>)、神戸
YMCA、ポーポキ・ピース・プロジェクトから入手できます。
ご注文、およびご感想をお待ちしています。



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのやすにゃんから届いた平和。

「あいつとゴルフに行けて楽しかったわ！」

「父親が母親と2人でご飯を食べている時に言った言葉です。僕はご縁が
あってゴルフという未体験のスポーツに挑戦することになり、先日父親と
2人で初めてのゴルフコースに行ってきました。親子で楽しくスポーツが
できるって平和だなあ、と思います。母親にではなく直接言って欲し
かったですが、それもまた父親らしい気がします。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。ポーポキのメー
ル [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !



おかげさまで今年も東日本でポーポキ友情物語活動を行うための助成金をいただき
ました。大槌町のみなさまに再会できるのを楽しみにしています！



NEW! 灘チャレンジ2015のビデオ!!! ポーポキのURLか下記のリンクでどうぞ!

<https://youtu.be/7LcYzZzNQYg> and <https://youtu.be/WYdWwmwogE>

ポーポキもパレード！

日本の神戸市とアメリカのシアトル市は姉妹都市で、両市の YMCA はパートナーYMCA です。1966年に始まった神戸ーシアトル・ユース・エクスチェンジは今年 50 周年を迎えました。シアトル YMCA のスタッフは神戸に来られ、毎年開催される神戸まつりのパレードに約 150 名の YMCA 関係者と一緒に参加しました。さとにゃんとろにゃんは、大きなポーポキと PEACE をつけて楽しく歩きました。

100 周年に向けて、ポーポキはこれからもシアトルと神戸のユースと一緒に平和を考え、より平和な世界を一緒に作っていきたいと思います。楽しい一日、ありがとうございました。



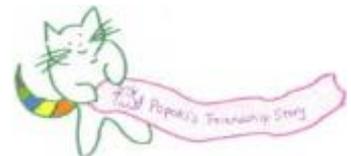


ポーポキ・ピース・プロジェクト・Popoki Peace Project 10th Anniversary



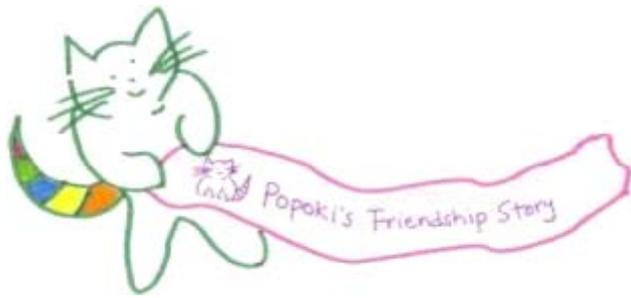
ポーポキ・ピース・プロジェクト創立 10 周年をどのように記念しましょうか？

- ポーポキ・ピース・プロジェクトができて10年。
- 4冊の絵本。たくさんのにゃん友だち。さまざまなワークショップ。スタディツアー。延べ約200メートルのポーポキ友情物語の布。
 - 数々の笑顔。
- 最初の10年をふりかえり、次の10年に向けてのためにどうすれば良い？みんなの素敵なアイデアをお聞かせください。
 - 今まで出たアイデアはたとえば…
 - 新しいTシャツをつくる
 - グッズ（バッグ、帽子、クリアファイルなど）
 - ポーポキ郵便切手
 - 映画の上映会（原爆を中心？ちょっと高いものとか、数本とか？）
 - ポーポキを語り合うパーティーや合宿
- 子どもの権利条約フォーラム2016の分科会を立ち上げる



あなたの提案は？ronniandpopoki@gmail.com へ
ぜひあなたの素敵なアイデアをお送りください！





Popoki's Interview

Part 2

聞き手：スザンカにゃん

話し手：ダンディー（松尾省二さん）

ダンディー、調子はどう？
調子はいいよ、
さっきも船の修理をしていて、
明日から乗ります！

いいね！元気だね！
まだ少し疲れやすいけど・・・

ゆっくり治してくださいね。
今日の、琴引浜の海と空は？
いいよ。空も海も青い。



前回、ポーポキ友情物語の本を見ながら
色々お話ししてもらいましたが震災の前にも
何度か気仙沼市を訪れたのですね。
行きましたよ(^)

そのきっかけは？
2009年気仙沼で行われた
「全国鳴砂サミット IN 気仙沼」に参加し
お話させてもらいましたが
来られていた一人の先生が
「津波は近い将来やってくる可能性が高い」
とお話されていて
心配になった事を覚えています。

その後も
何度か行きましたが
そうですね...

ダンディーが何度か訪れた気仙沼
琴引浜と同じ海の側の町
どのように感じていましたか？
とにかく
何か、役に立てることがないかな~と思って
思いついたのは僕の職業

船！
船を出しました！
船や船外機の搬送は
千葉の運送会社が無償で受けてくれましたし、
魚を取るための 網も送りました。
こちらは金沢の知り合いに協力してもらって
あわせて送りました。

すごいですね。
あまり海の生活を考えたことが
なかったですが。
確かに！
被害を受けた多くの町は漁業が盛んで
船や網も流されて、困りましたよね。
同じ分野の皆さんが協力し合って
素晴らしいですね！

他にも、
女性のことを考えて
支援のときに忘れがちな
下着や生理用品が至急に必要
だと思って
現地でボランティアをしていた方に相談しました。
大切ですよって。

本当ですね。
今回、熊本地震のときも
下着や生理用品の不足が問題になっていましたね。

被災者の気持ちになる事は大切です。
僕自身も、
家が火災にあって、その時たくさん支援を受けましたので
出来る時に出来る事をやらないとね！

はい！☺
日本は災害が多い国ですから
つねに心構えを持つ事は
大切ですね*



万が一、大変だったら
僕のところに逃げれば
大丈夫です！

ありがとうございます。
何もないことを願って、近々琴引浜に
ダンディーに会いに行きましょう！
ぜひ！

実は、再来週6月の5日（日曜）
琴引浜で毎年恒例の
はだしのコンサート2016を開催します！
青い海と青い空（たぶん！）
琴引浜の魅力をたっぷり
楽しんでいただけるイベントなので
ぜひ皆さんお越しくださ～い

ダンディー
貴重なお話ありがとうございました*
体に気をつけて、
また元気なお顔をみせてくださいね。



皆さん、
ぜひこの機会に
美しい琴引浜を訪ねましょう～にゃん。
(^o^)//



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 96

今月のテーマは、気持ちよくストレッチしましょう！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
 2. まず、左ひざと右手を床につけて、左手を前へのぼし、右足としっぽをうしろへ伸ばしましょう！できたら、手と足を入れ替えてみてね。
 3. 次は、仰向けになり、ひざをまげたまま上げます。ひざをゆっくり右へ、そして左へと動かしましょう。腰や肩は床についたままですが、しっぽをひざと一緒に動かすと気持ちがいいです。
 4. そして、ひざを真ん中に止めましょう。力を抜いて、足を左右にぶらぶら！上下にぶらぶら！
 5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？

次回のポー会：6月17日 19:00~20:20 神戸 YMCA

- * 6.11 ポーポキ at 畿央大学「平和と健康」ワークショップ
- * 7.3 ポーポキ in 灘チャレンジ 模擬店&展示
- * 7.16 大阪市西成区子どもの里プログラム
- * 8.6 ヒロシマ・ナガサキを考える ダイイン&スカイイベント（映画上映も？）

ポーポキの友だちからのお知らせ

- * 6.26 「この国に未来を築こうー安全保障関連法に反対する関西圏大学有志の会共同集会」13:30-17:30。関西学院大学上ヶ原キャンパスG号館101教室。（詳しくは <http://iws1970.web.fc2.com/forum.html>）。
- * 6.14 子どもの権利条約フォーラム2016 <https://www.facebook.com/kodomokenri2016/>
・新刊案内！赤城修司『Fukushima Traces 2011-2013』オシリス 2015年3月20日。
すてきな写真集です。注文などは：下記のサイト又は前田圭子さんへ。
m.dodo@h2.dion.ne.jp <http://www.shashasha.co/en/book/fukushima-traces-2011-2013/>



Popoki in the News

ポーポキ通信のバックナンバー：<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ！<http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』（貝原加奈 2014.4.25 28面）
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』（2013.8.23 朝刊 地域経済 8面）
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』（2013.8.7 朝刊 22面）
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひと人抄」『読売新聞』（2013.2.16 夕刊 4面）
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』 2012.10.29（「今、平和を語る」、夕刊、1面）
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21（兵庫・29面）
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19（伝える 1・17 3・11、22面）
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色？』の背後にあるもの」（連載）とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて) 『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界：被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』（日本汎太平洋東南アジア婦人協会）No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色？』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243（関西外大通信）
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6（北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」）「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」（斎藤雅志）神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色？」KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色？」KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになつてくれませんか？」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ！！プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいからなんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」2008.10.8 10 面





私にとってのポーポキ

みおこにゃん



平和について考えだしたら思いが巡って、最後に落ち着いたのは平和という言葉。少しも意識しなかった、子供の頃の情景でした。当時の五感は今よりはるかに鋭くて、その中でも特に印象に残っているものをいくつか選んでみました。

個人的な思い出なので、全ての人と共有することは難しいと思います。ただ子供の頃の記憶がまたこうして幸せで平和な時間をくれるということに改めて感じました。

そして海の向こう大人子供それぞれの平和が気になってしょうがない今日この頃です。



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック 3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動しており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさいたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!